

# 岩手県職労

月2回刊=1518号  
 2018年10月15日 発行  
 発行日 毎月15日30日  
 発行所  
 盛岡市内丸10番1号  
 岩手県庁内  
 岩手県職員労働組合  
 印刷所  
 盛岡市上田二丁目17-4  
 有限会社 ジョー印刷企画  
 一部 40円  
 組合員購読料は組合費に含む

## 満期金に 万一の保障を セツト

親子共済は、お子さまの高校卒業年度に「満期共済金」、万が一の場合に「共済金」をお受取りいただける制度です。



じしろの親子共済  
 自治労共済本部  
 ●詳しくは所属する組合まで



地公共闘10.2人事委員長交渉

▲熊谷人事委員長（左手前）交渉に臨む地公共闘交渉団（右）



▲人事委員長に二次集約分の大型ハガキ署名を手渡す佐藤議長



▲交渉団を支援するシュプレヒコール



▲座り込み前段の決起集会の様子

## 5年連続月例給・一時金引き上げ勧告見通し

### 諸手当・現給保障対象者の改善は継続課題に

岩手県地方公務員共闘会議（議長・佐藤淳一岩教組委員長）は10月2日、18県人勤に向けた最終局面として熊谷人事委員長と交渉し、交渉支援を背景に前進回答を求めた。5年連続の月例給・一時金の引き上げ勧告見通しとした一方で、諸手当改善は今後の動向を注視すると不十分な回答に終結した。現給保障対策は人事委員会の課題認識を引き出した。10月11日の県人勤を受け、賃金改善等の闘いは確定闘争に移行する。

#### 【給与改定】

勧告日は10月11日であるとし、月例給は国の官民較差並みのプラス較差があること、一時金は国を上回る較差（0・06月超）が見込まれるとし、引上げ勧告の方向とした。交渉団から、一時金について国との格差解消のため0・1月を求めた。

#### 【現給保障対象者の対策】

給与制度面の制約があるとの事務局長交渉の姿勢に終始しつつも、要望は十分理解できるとし、人事委員会として何等かの対応ができないか検討をする、各任命権者でも十分検討いただきたいとした。

#### 【通勤手当】

ガソリン価格の高騰の動

向は理解しているが、世界経済の情勢により大きく変動する可能性があるとし、これまでの改定の経緯を踏まえて慎重に検討するとの姿勢にとどまった。交渉団から、ガソリン価格が高騰してもなお自己負担を強いる姿勢を問題視し、再考を求めた。人事委員長から、ガソリン価格の値上げの傾

#### 【専門職種の処遇改善】

獣医師の初任給は他県の状況を踏まえ十分とはいえないとし、人事委員会としても対応を検討しているとされた。交渉団から具体的な改善勧告となるよう求めた。

#### 【両立支援制度】

不妊治療への支援策は民間の状況を注視しつつ、取得しやすい職場環境改善に努めるとし、制度面の改善は国・他県の動向を見ながら検討するとした。交渉団から、職員の事情に応じたきめ細かい支援体制を構築すべきと再考を求めた。

#### 【長時間労働是正】

長時間労働是正は言及する予定であるとし、国

#### 【住居手当】

国との均衡を重視しているとし国が引き上げとなれば引上げ検討の余地が十分あるとの姿勢にとどまった。交渉団から一向に負担解消しない委員会の姿勢を追及し、是正を求めた。

#### 自治労岩手県本部第50回定期大会

### 県職労を組織拡大重点単組に指定

2019参院選 社民党「吉田たかとも」推薦へ

9月29日、自治労県本部第50回定期大会が開催され、県職労から代表員をはじめ23人が参加した。野中県本部執行委員長は「労働者の実質賃金は10年余りで1割も減少した一方で、企業の内部留保は446兆円となる。安倍政権のアベノミクスは労働者の改善につながっていない。18確定闘争勝利、会計年度任用職員への移行に伴う臨時・非常勤職員の処遇改善に向けた取り組み強化に全力を挙げよう。県本部も6

千人を切った。県本部組織基盤強化計画を提案するが、ぜひ組織強化に全力を。安倍首相の改憲が現実味を帯びるなか、改憲阻止に向け、19参議院選挙での社民党・吉田たかとも勝利に向け結果しよう」とあいさつ。

その後、県本部伊藤書記長から、運動方針、県職労を重点単組として指定する県本部組織基盤強化計画などを提案。県職労代表員から、重点単組指定を受けた新採用加入拡大の決意、18

の働き方改革関連法を踏まえた対応と連動しつつ、勤務時間管理の徹底や適正化が必要とし、各任命権者に一層の対策を要請する予定であるとした。交渉団から現場実態を踏まえた改善策を示すよう求めた。

プロテニスプレーヤーの大坂なおみさんが、全米グラッドスラムで日本人初的女子シングルス優勝を成し遂げた。若千二十歳の偉業にテニスファンだけではなく、多くの人が祝福した。決勝では、グラッドスラム優勝23回で絶対的なセリーナウィリアムズが目立ったスタンドからブライキングを浴びることもあった大坂選手は、絶対アウエーの中で毅然と戦い抜いた▼大阪選手の活躍を支えたのがコーチのサーシャ・バイン氏で、その指導方法が目まぐるしく変わっている。プレーで「何をイライラしているの」「なおみは、頑張っていると思うよ」とこの言葉で調子を取り戻したと報道もあり、精神的に支えて実力を引き出す手腕は、多くの感動を上げた▼一方で郵便局員が逮捕される事件があった。焼き肉店で後輩の20代の男性を羽交い締めにしたうえ、コンロで熱した金属製のトンガを首筋に押し当てて、やけどをさせた傷害の疑いだ。被害者は、仕事のミスを理由に職場で恒常的にいじめを受けていたことも明らかとなった▼子供たちに残す未来は、目標達成の手段が、話し合いか？暴力か？私たちの理性が試されている。



▲組織の強化と18確定闘争に全力をあげることを確認した県本部大会

県人勤闘争の課題、現業統一闘争、会計年度任用職員の制度移行課題、平和運動の強化などの補強発言をした。運動方針は採択され、最後に野中委員長の団結カンパローで意思統一した。県職労を重点単組とする県本部組織基盤強化計画を踏まえ、県職労は改めて新採用や未加入者対策の一層の取り組みに向け、検討を加速化していく。

## 第五世代

スファンだけではなく、多くの人が祝福した。決勝では、グラッドスラム優勝23回で絶対的なセリーナウィリアムズが目立ったスタンドからブライキングを浴びることもあった大坂選手は、絶対アウエーの中で毅然と戦い抜いた▼大阪選手の活躍を支えたのがコーチのサーシャ・バイン氏で、その指導方法が目まぐるしく変わっている。プレーで「何をイライラしているの」「なおみは、頑張っていると思うよ」とこの言葉で調子を取り戻したと報道もあり、精神的に支えて実力を引き出す手腕は、多くの感動を上げた▼一方で郵便局員が逮捕される事件があった。焼き肉店で後輩の20代の男性を羽交い締めにしたうえ、コンロで熱した金属製のトンガを首筋に押し当てて、やけどをさせた傷害の疑いだ。被害者は、仕事のミスを理由に職場で恒常的にいじめを受けていたことも明らかとなった▼子供たちに残す未来は、目標達成の手段が、話し合いか？暴力か？私たちの理性が試されている。

